

第 1 回興津地区防災機能強化調整会議 要旨

1 概 要

日 時：平成 27 年 3 月 9 日（月） 13 時 30 分～15 時 00 分

場 所：静岡県庁西館 9 階 第 2 会議室

委 員：別紙委員名簿のとおり

2 議事次第と要旨

議事次第	要 旨
(1) 平成 26 年 10 月 6 日に発生した斜面崩壊の対応について	<ul style="list-style-type: none"> 山腹崩壊箇所は治山事業を計画(森林保全課) 擁壁、電柱の復旧作業中(JR)
(2) 現状の把握と課題の整理	-
ア) 地形・法指定・用地・道路区域・鉄道敷	・第 1 回調整会議資料のとおり
イ) 防災施設の整備状況	・防災施設の有無について、道路区域は無、保安林内は無、鉄道敷は線路脇斜面間に擁壁及び落石センサーを整備(静岡国道、森林保全課、JR)
ウ) 過去の取組	<ul style="list-style-type: none"> S49 調査実施(由比地すべり検討委員会) S51 調査実施(由比防災整備検討委員会)
エ) これまでの調査とその評価	・第 1 回調整会議資料のとおり
オ) 各担当が所管する防災事業と当地区への適用について	・現行の事業制度を確認した結果、当地区の対策は困難であることを確認した
(3) その他	-
ア) 国土強靱化地域計画	・静岡県国土強靱化地域計画に、当地区を位置付けている(危機政策課)
イ) 今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> 設計条件や方針を担当者打合せ会で検討し、まとめた時点で調整会議を開催する 調査等が必要であれば、時間を掛けても科学的裏付けをつけていきたい

3 委員からの依頼等

- ・過去の調査に対して、崩壊規模、機構等、過去の調査結果との整合を確認。今回の崩壊は地すべり変状がなく、表層崩壊だと思いが、その見解。
- ・防災施設、擁壁が機能したか検証が必要。想定される外力に対するチェック、分析を含めて。
- ・現行制度で対応できないならば、目指すべき姿、必要な対策をしっかりと考えること。
- ・突発的災害が起きた場合、不通となる事態が想定されるため、よりいい対応を考えてほしい。各機関で協力して対応をお願いする。
- ・対象区間における既存の測量、地質調査結果、事業実施計画等の資料提供を依頼する。